



今年をふりかえって

今年も残りわずかとなりました。生徒の皆さんにとっては、どのような一年でしたか。

先日 2019 年新語・流行語大賞が発表され、年間大賞には「ONE TEAM」が選ばれました。ラグビーワールドカップが日本で開催され、日本代表チームは予選を 4 連勝で、史上初の決勝リーグに進出することができました。日本代表のプレーは、たくさんの人々に感動と勇気を与えてくれました。チームの快進撃の要因には、個人の高い技術力や精神力とともに 31 人の代表選手が高い目標を掲げ、心一つにして戦ったからだといわれています。また、7 か国 15 人の海外出身者を含む日本チームの活躍は、これからの課題である多様性や異文化理解への流れを進めることにもつながりました。

3 年生の中にも、進路決定者が増えてきました。種子島高生の就職状況は、今年度も大変よい結果が出ています。12 月 20 日現在、内定者は 50 人で（縁故・公務員を除く）、就職内定率は 94.3% となっています。学校で受理した求人数は、合計 1,675（県外 1,344・県内 331）件で昨年度に比べて現時点で 7% 増加しています。景気も比較的安定しており、大都市では再開発計画や来年の東京オリンピックを控え、新たな設備投資などを考えている事業所も増えているようです。内定企業は、卒業生が働いているところも多いですが、初めて本校から採用する事業所もありました。職種では、製造・技能・保守やサービス業などが多くなっています。サービス業では、社会福祉法人への就職が昨年度よりも増えています。地区別では、関西や関東などの県外への就職が多いですが、県内も内定者の 52% と昨年度よりも約 20 ポイント増加していることも特徴的です。

進路決定者は、これからもしっかりした学校生活を続けるとともに、これから始まる社会人にな

るための準備を始めてください。入社が近づいてくると、誰しもいろいろな不安がでてくるものです。そのような時には、友達や先輩、そして保護者など身の回りの人たちに相談しながら、少しずつ解決できるようにしましょう。もう一度、働くこととはどういうことなのかをよく考えて、自分を磨いてください。

1・2 年生の皆さんも、今年一年を自分でふりかえり、新しい年に向けての目標を決めてください。来年が充実した一年になることを期待しています。

第 2 回進路セミナー開催

12 月 12 日に、第 2 回進路セミナーが開催されました。進路別にわかれて、講話や受験体験の発

表会が行われました。就職では、3 年生の就職内定者 9 人が受験した企業の概要や就職試験対策、そして後輩の 1・2 年へのメッセージなどをわかりやすく話してくれました。就職試験に向けて、自分で面接ノートをつくったり、何度も面接練習をしたりするなどして本番に臨んだという話がありました。最近では、SPI 試験などの適性検査をする会社もあり、問題集を何度も解いて準備を

した 3 年生もいました。内定者の発表から共通していえることは、志望先をなるべく早く決めて、面接練習にしっかり取り組んでいることです。

また、後半はハローワークくまげの塩浦ひろみさんから高校生の就職状況、企業が求める人材や高卒者を採用する時に重視することなどについて講話がありました。「伝えたいことが伝わり、相手がしっかり理解すること」がコミュニケーションであり、学校や職場で信頼されるには、「挨拶がきちんとできる」「遅刻・欠席をしない」「周りの人に思いやりがもてる」ことが大事と話されました。

進路希望調査の集計結果

9 月に行われた進路希望調査の集計結果です（2 年生のみ掲載）。

就職では、今年度も県外企業への希望が多い状況です。昨年度までの求人票や先輩の受験報告書を参考に、志望先を絞り込もう。

2 年生	進 学				就 職			未定	学年計
	大学	短大	専門学校	未定	県内	県外	未定		
普通	22	3	23	1	4	2	2	0	57
生物生産	0	0	9	1	4	9	6	1	30
電気	0	0	8	0	3	6	5	1	23
合計	22	3	40	2	11	17	13	2	110
	20%	2.7%	36.4%	1.8%	10%	15.5%	11.8%	1.8%	
	60.8%				37.2%				

未来への扉

キャリアガイダンススタッフ 今給黎光子

令和元年の12月も残り少なくなりました。皆さんは風邪などひいてはいませんか？

3年生は就職活動も一段落した人が多いようですが、残りの学生生活を楽しむ事も大切ですが就職先に赴任するまで生活面、健康面で気を抜くことのないように、毎日を大切に過ごして下さい。

この3年間の高校生活でやり残した事はありませんか？まだ3ヶ月ありますよ。就職先での生活を想像しながら今できることを探してみして下さい。

卒業後は寮生活の人も、自炊をする人もいますね。男女問わず食事・掃除・洗濯を家族の人に習って今のうちに身につけてみてはどうですか？「お米は研げますか？」「お味噌汁は作れますか？」、就職したとたん今まではやってもらうのが当たり前だった事を自分でやるのですよ。大丈夫ですか？

これから卒業までに家族への感謝や思いやりを込めてお手伝いしてみても良いのでは？

進路だより第3号でも書いた残りの学校生活を社会人になるための訓練と思いながら、日々心がけて過ごすようにしてみして下さい。

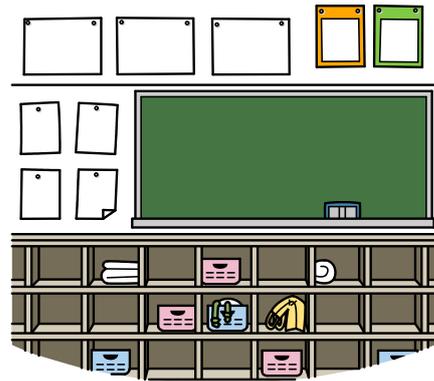
今月に入り、1年生に就職講話で話す機会を頂いています。

自分の進路を1年生は「まだ2年にもなっていないし！」、2年生も「3年になってから考えればいいや！」と思ってるのんびり人ごとと思っている人が多いと思います。でもそれは違います、「就職して働く」という自分の将来を思い描きシミュレーションしてどんな準備をしたらよいかを考えてみましょう。

「なぜ働くのか」、「なんのために就職するのか」ということ、自分で理解し納得した上で就職を選択して欲しいのです。

そのためには早い時期に、次の事に意識を向けてみて下さい。

- ・どんな仕事があるのか、またどんな仕事をしたいのか(職種を探す)。
- ・どこで働くか(働く場所選び)。



- ・自分らしさを発揮できるか(やりがいを見つけれられるか)。

このようなことを考えながら求人票・会社案内・企業のホームページなどで会社の情報収集をして下さい。将来の自分の姿を明確に意識出来るかどうか大切なポイントになります。

そのためにも1・2年生は先輩たちに遠慮せずに進路資料室をどんどん利用しましょう。資料室には就職と進学のための資料がそろっています。就職関係は求人票・会社案内の他にも資料があり、パソコンには平成20年度卒業生からの就職と進学の実験報告書もデータとして保存してあります。

進路指導部には毎年度膨大な資料が送られてきます。たくさんの貴重なデータを存分に活用して役立てて下さい。

まずは今何をすれば良いのかと迷った人はいつでも相談に来てみて下さい。皆さんが進路に来てくれるのを楽しみに待っています。それではみなさんよいお年をお迎えくださいね。



第2回進路セミナー（受験体験発表）